

# 文 教 科 学 委 員 会

## 委員一覧 (21名)

|     |            |             |             |
|-----|------------|-------------|-------------|
| 委員長 | 熊谷 裕人 (立憲) | 片山 さつき (自民) | ラサール石井 (立憲) |
| 理事  | 赤松 健 (自民)  | 清水 真人 (自民)  | 水野 孝一 (民主)  |
| 理事  | 石井 浩郎 (自民) | 末松 信介 (自民)  | 下野 六太 (公明)  |
| 理事  | 古賀 千景 (立憲) | 鈴木 大地 (自民)  | 谷合 正明 (公明)  |
| 理事  | 伊藤 孝恵 (民主) | 橋本 聖子 (自民)  | 中条 きよし (維新) |
| 理事  | 金子 道仁 (維新) | 宮本 和宏 (自民)  | 後藤 翔太 (参政)  |
|     | 上野 通子 (自民) | 斎藤 嘉隆 (立憲)  | 吉良 よし子 (共産) |
|     |            |             | (会期終了日 現在)  |

## (1) 審議概観

第219回国会において、本委員会に付託された法律案は、衆議院提出1件（文部科学委員長提出）であり、可決した。

また、本委員会付託の請願12種類53件は、いずれも保留とした。

### 〔法律案の審査〕

愛知・名古屋アジア競技大会及び愛知・名古屋アジアパラ競技大会に関する特別措置法案は、令和8年に開催される愛知・名古屋アジア競技大会及び愛知・名古屋アジアパラ競技大会が大規模かつ国家的に重要なスポーツの競技会であることに鑑み、最近における社会経済情勢の急激な変化に対して経費の削減等を図りつつ的確に対応するとともに、これらの競技大会の円滑かつ安全な実施を確保する観点から施設の警備、暑熱に関する対策等に万全を期するため、必要な特別措置について定めようとするものである。

委員会においては、過去に我が国で開催された国際スポーツ大会等に係る特別措置法との比較、組織委員会及び開催自治体の説明責任等について質疑が行われ、採決の結果、多数をもって原案どおり可決された。

### 〔国政調査〕

11月20日、初等中等教育段階におけるアート鑑賞に関するカリキュラムの必要性、男性教員の育児休業取得に係る代替要員確保に資する自治体の取組を国が支援する必要性、高等学校等就学支援金制度の対象から留学生及び外国人学校を外す理由、児童生徒性暴力等を行った教員に対する懲戒処分を厳格化する必要性、いわゆる給食無償化を契機に学校給食に有機農産物を供給する仕組みを作ることについての農林水産省の見解、高校教育改革において幅広い層を対象とした特色ある学びの拡充に取り組む必要性、教員の処遇改善において教職調整額だけでなく義務教育等教員特別手当も見直す必要性、次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）において国籍等で異なる取扱いとする方針を撤回する必要性等について質疑を行った。

12月4日、「学校と教師の業務の3分類」における事務職員の業務負担を軽減する必要性、教員による一連の性暴力・盗撮事案における子供の心のケアの初動対応についての文部科学大臣の所感、不登校児童生徒が体験活動を行うことができるよう地域社会と連携することの重要性、芸能従事者の労災保険への特別加入に係る保険料を業務の発注者が負担する仕組みについての政府の見解、競争的研究費と非競争的研究費の配分の在り方、性に関する指導を困難にする妊娠の経過は取り扱わないなどの学習指導要領のいわゆる歯止め規定を削除する必要性等について質疑を行った。

## (2) 委員会経過

### ○令和7年11月18日(火) (第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査を行うことを決定した。

### ○令和7年11月20日(木) (第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・初等中等教育段階における文化芸術教育の充実に関する件、男性教員の育児休業取得に係る代替要員に関する件、高等学校等就学支援金制度の見直しに関する件、教員による児童生徒性暴力等の防止策に関する件、いわゆる給食無償化に係る課題に関する件、高校教育改革の在り方に関する件、教員の処遇改善に関する件、次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）の見直しに関する件等について松本文部科学大臣、倉田国立国会図書館長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

赤松健君（自民）、斎藤嘉隆君（立憲）、ラサール石井君（立憲）、水野孝一君（民主）、下野六太君（公明）、金子道仁君（維新）、後藤翔太君（参政）、吉良よし子君（共産）

### ○令和7年12月2日(火) (第3回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・愛知・名古屋アジア競技大会及び愛知・名古屋アジアパラ競技大会に関する特別措置法案（衆第5号）（衆議院提出）について提出者衆議院文部科学委員長斎藤洋明君から趣旨説明を聴き、衆議院文部科学委員長代理津村啓介君及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

後藤翔太君（参政）、吉良よし子君（共産）

（衆第5号）

賛成会派 自民、立憲、民主、公明、維新、参政

反対会派 共産

### ○令和7年12月4日(木) (第4回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・教職員の働き方改革に関する件、学校における子供の心のケアの在り方に関する件、不登校児童生徒の体験活動に関する件、芸能従事者の労災保険への特別加入に関する件、公的研究費の確保・配分の在り方に関する件、学校における性教育の在り方に関する件等について松本文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

古賀千景君（立憲）、水野孝一君（民主）、下野六太君（公明）、中条きよし君（維新）、後藤翔太君（参政）、吉良よし子君（共産）

○令和7年12月17日（水）（第5回）

- ・ 請願第53号外52件を審査した。
- ・ 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・ 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。